

## Ⅱ 調査結果の概要

### [学校調査]

#### 1 大 学

##### (1) 学 校 数 (表1)

学校数は780校(国立86校, 公立95校, 私立599校。通信教育のみを行う学校(私立6校)を除く。)で, 前年度より2校増加している。

表1 大学の設置者別学校数

区 分	計	国立	公立	私立	私立の割合
	校	校	校	校	%
平成13	669	99	74	496	74.1
18	744	87	89	568	76.3
19	756	87	89	580	76.7
20	765	86	90	589	77.0
21	773	86	92	595	77.0
22	778	86	95	597	76.7
23	780	86	95	599	76.8

##### (2) 学 生 数 (表2)

学生数は, 2,893,434人(男子1,693,276人, 女子1,200,158人), 前年度より6,020人増加している。

また, 学生数のうち学部学生は2,569,716人, 大学院学生は272,451人〔修士課程{修士課程及び博士前期課程(医・歯学及び獣医学を除く一貫制博士課程を含む。)}以下同じ。}175,988人, 博士課程{博士後期課程(医・歯学及び獣医学の博士課程を含む。)}以下同じ。}74,655人, 専門職学位課程\*21,808人〕, 専攻科・別科等の学生は51,267人である。

\*平成15年4月創設の高度専門職業人の養成を目的とする専門職大学院の課程

- ① 学生数を設置者別にみると, 国立623,313人(学生数の21.5%), 公立143,740人(同5.0%), 私立2,126,381人(同73.5%)である。
- ② 女子学生の占める割合は41.5%で, 前年度より0.4ポイント上昇している。

表2 学生数(大学)

区 分	計	うち学部			うち女子	社会人 a	女子の占 める比率	国 立	公 立	私 立
		うち学部	うち大学院 a	うち社会人						
	人	人	人	人	人	%	%	人	人	人
平成13	2,765,705	2,487,133	216,322	29,237	1,026,398	13.5	37.1	622,679	112,523	2,030,503
18	2,859,212	2,504,885	261,049	48,609	1,127,474	18.6	39.4	628,947	127,872	2,102,393
19	2,828,708	2,514,228	262,113	51,142	1,126,751	19.5	39.8	627,402	129,592	2,071,714
20	2,836,127	2,520,593	262,686	53,667	1,140,755	20.4	40.2	623,811	131,970	2,080,346
21	2,845,908	2,527,319	263,989	54,642	1,158,390	20.7	40.7	621,800	136,913	2,087,195
22	2,887,414	2,559,191	271,454	55,345	1,185,580	20.4	41.1	625,048	142,523	2,119,843
23	2,893,434	2,569,716	272,451	54,813	1,200,158	20.1	41.5	623,313	143,740	2,126,381

##### (3) 関係学科別学部学生の構成(表3, 図1)

学部学生の関係学科別構成比をみると, 「社会科学」が34.2%で最も高く, 次いで「工学」(15.4%), 「人文科学」(15.0%)等の順である。

さらに、その年次推移をみると、「教育」、「薬学」の比率は年々上昇してきているが、「人文科学」、「社会科学」、「工学」の比率が低下している。

(4) 専攻分野別大学院学生の構成 (表3, 図1, 図2)

大学院修士課程の専攻分野別構成比をみると、「工学」が42.4%で最も高く、次いで「社会科学」(11.0%)、「理学」(8.3%)等の順である。

さらに、その年次推移をみると、「工学」の比率は年々上昇してきているが、「人文科学」、「社会科学」、「教育」の比率は低下してきている。

大学院博士課程の専攻分野別構成比をみると、「医・歯学」が27.4%で最も高く、次いで「工学」(18.7%)、「社会科学」(9.3%)等の順である。

さらに、その年次推移をみると「人文科学」、「社会科学」の比率が低下している。

大学院専門職学位課程の専攻分野別構成比をみると、「社会科学」が83.1%で最も高く、次いで「教育」(7.7%)の順である。

また、大学院学生のうち、「社会人」(平成23年5月1日において職に就いている者。ただし、企業等を退職した者及び主婦等を含む。)は修士課程では19,706人(男子10,105人,女子9,601人)で、学生数に占める割合は11.2%,博士課程では26,848人(男子18,367人,女子8,481人)で、学生数に占める割合は36.0%,専門職学位課程では8,259人(男子6,199人,女子2,060人)で、学生数に占める割合は37.9%である。これを各専攻分野ごとに「社会人」の占める割合をみると、修士課程では「社会科学」が33.0%で最も高く、次いで「教育」(26.1%)であり、博士課程では「医・歯学」が52.3%で最も高く、次いで「家政」(51.5%)であり、専門職学位課程では「工学」が62.0%で最も高く、次いで「医・歯学」(60.6%)である。

表3 関係学科・専攻分野別学生数の比率の推移 (大学・大学院)

(1) 学部学生

区 分	関 係 学 科 別 学 生 の 構 成 比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
平成13	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
18	100.0	16.6	39.6	3.6	18.6	2.8	2.6	1.5	1.9	5.4	7.4
19	100.0	16.0	37.0	3.4	17.0	2.9	2.5	2.0	2.5	5.8	10.9
20	100.0	15.8	36.3	3.4	16.7	2.9	2.5	2.1	2.6	5.9	11.8
21	100.0	15.6	35.8	3.3	16.3	3.0	2.5	2.2	2.6	6.1	12.6
22	100.0	15.4	35.3	3.2	16.0	3.0	2.5	2.1	2.6	6.3	13.6
23	100.0	15.2	34.9	3.2	15.7	3.0	2.5	2.4	2.7	6.5	13.9
23	100.0	15.0	34.2	3.2	15.4	2.9	2.6	2.8	2.7	6.7	14.5

(2) 大学院修士課程

区 分	専 攻 分 野 別 学 生 の 構 成 比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
平成13	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
18	100.0	8.5	15.5	8.6	40.4	5.3	0.4	2.8	...	7.6	11.0
19	100.0	8.1	12.1	8.5	39.4	5.2	1.0	3.1	0.7	7.2	14.7
20	100.0	7.8	11.6	8.4	39.4	5.5	1.0	3.1	0.6	7.3	15.3
21	100.0	7.8	11.3	8.3	39.5	5.5	1.1	3.2	0.6	6.9	15.8
22	100.0	7.5	11.2	8.2	39.8	5.5	1.1	3.3	0.6	6.5	16.3
23	100.0	7.4	11.1	8.2	41.5	5.5	1.0	2.3	0.6	6.2	16.2
23	100.0	7.3	11.0	8.3	42.4	5.5	1.0	1.3	0.6	6.1	16.3

(3) 大学院博士課程

区分	専攻分野別学生の構成比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
平成13	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
18	100.0	10.9	10.1	9.6	18.6	6.7	28.6	1.7	…	2.5	11.5
19	100.0	10.2	10.0	8.3	18.5	5.8	26.4	1.8	0.5	2.5	16.0
20	100.0	10.3	10.0	7.7	18.6	5.7	26.3	1.9	0.5	2.6	16.4
21	100.0	10.1	9.9	7.2	18.5	5.5	26.7	1.8	0.5	2.7	17.1
22	100.0	9.9	9.7	7.0	18.4	5.4	26.8	1.8	0.5	2.9	17.6
23	100.0	9.5	9.4	6.9	18.6	5.2	27.3	1.8	0.5	2.9	17.9
23	100.0	9.0	9.3	7.0	18.7	5.2	27.4	1.8	0.4	2.9	18.2

(4) 大学院専門職学位課程

区分	専攻分野別学生の構成比										
	計	人文科学	社会科学	理学	工学	農学	医・歯学	薬学	家政	教育	その他
平成13	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
18	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…
19	100.0	0.3	94.8	—	0.5	—	0.3	—	—	0.2	3.9
20	100.0	0.5	93.9	—	0.8	—	0.5	—	—	0.3	4.1
21	100.0	0.7	90.7	—	1.0	—	0.6	—	—	3.1	3.9
22	100.0	0.9	86.9	—	1.3	—	0.5	—	—	5.9	4.5
23	100.0	1.1	84.7	—	1.5	—	0.5	—	—	7.2	5.0
23	100.0	1.2	83.1	—	1.6	—	0.5	—	—	7.7	5.9

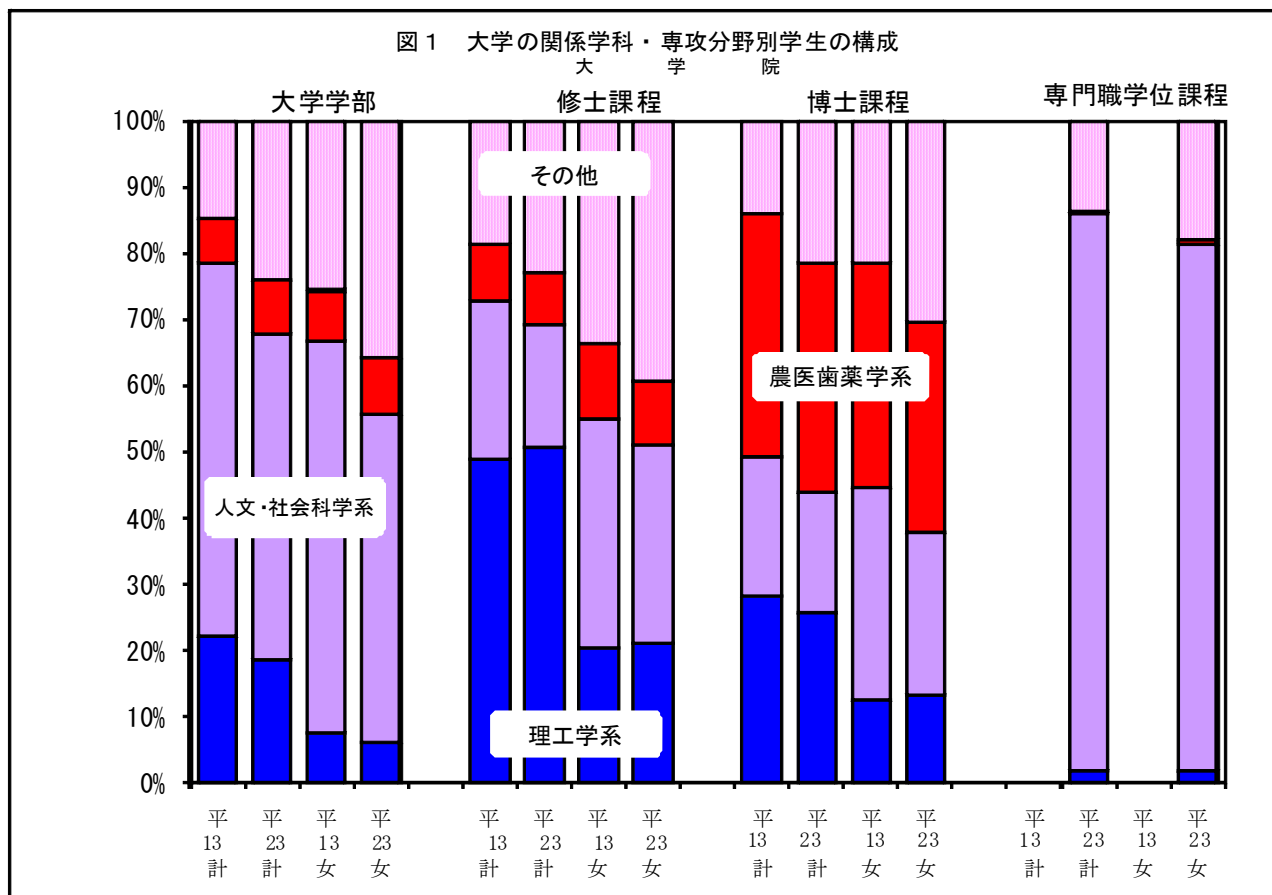
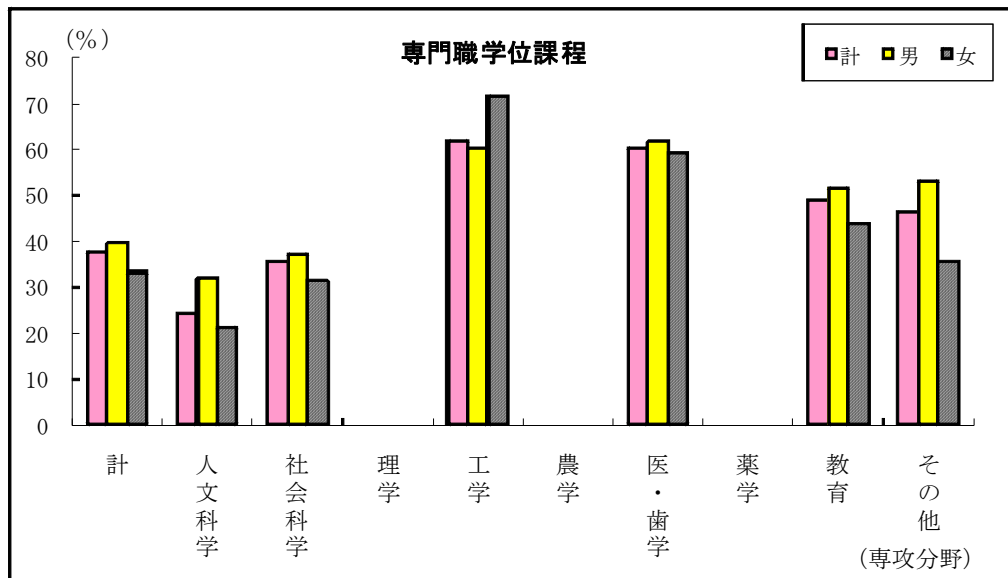
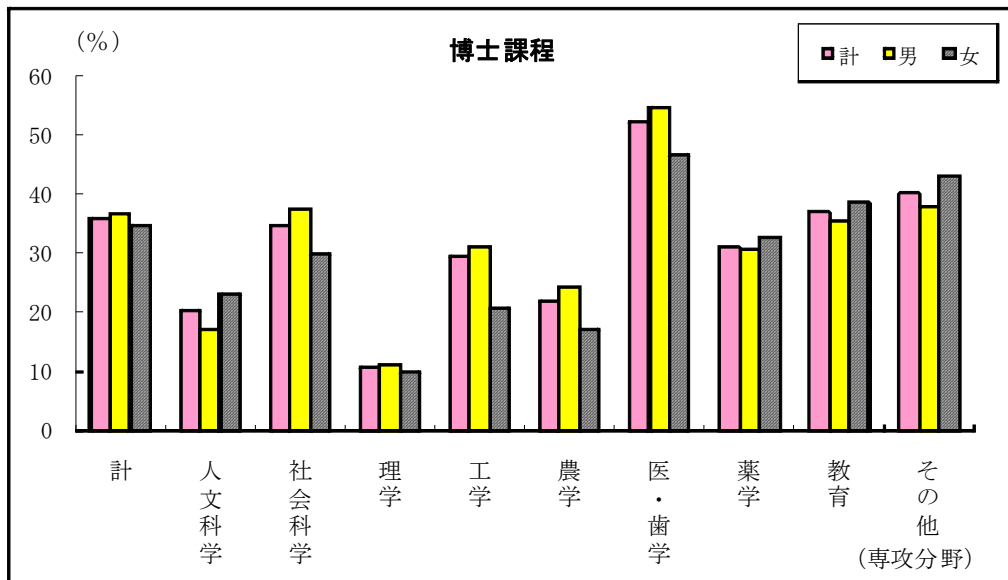
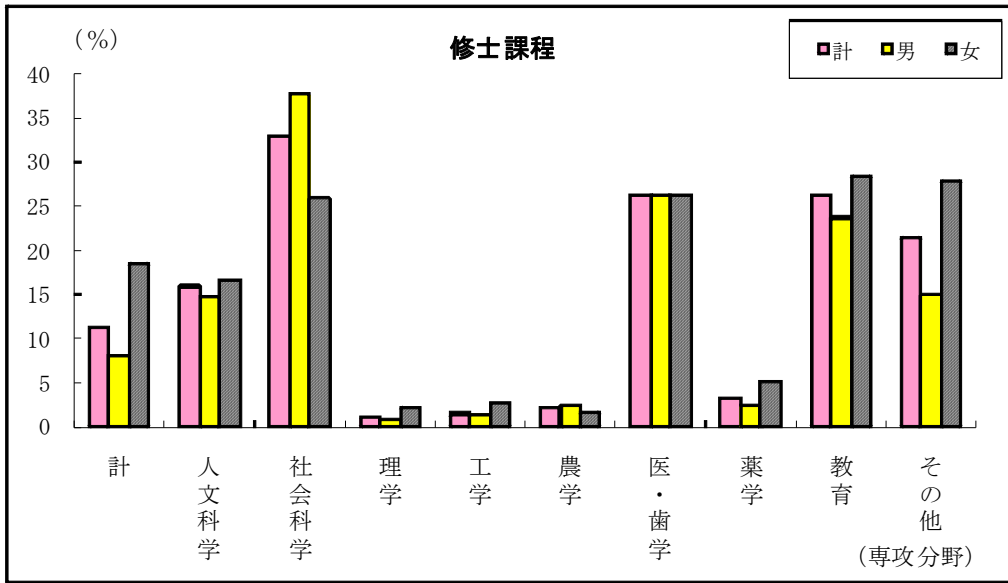


図2 専攻分野別社会人大学院学生の構成比



(5) 入学状況 (表4, 表5)

ア. 大学 (学部) への入学状況

大学学部への入学者数は、612,858人 (国立101,917人, 公立29,657人, 私立481,284人) で、前年度より6,261人減少している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した大学の所在地県」との関係を見ると、大学(学部)の入学者のうち、「自県 (出身高等学校と同一県) 内の大学へ入学した者の比率」は41.9% (前年度より0.1ポイント低下) である。
- ② これを男女別にみると、男子は39.9% (前年度より0.4ポイント低下), 女子は44.4% (前年度より0.2ポイント上昇) である。

イ. 大学院への入学状況

大学院への入学者数は、修士課程では79,385人 (男子56,424人, 女子22,961人) で前年度より2,925人減少しており、博士課程では15,655人 (男子10,735人, 女子4,920人) で前年度より816人減少, 専門職学位課程では8,072人 (男子5,890人, 女子2,182人) で前年度より859人減少している。

修士課程の入学者数を年齢別に見ると、「22歳」が41,854人 (52.7%) で最も高く、次いで「23歳」17,633人 (22.2%), 「24歳」5,781人 (7.3%) 等の順となっている。

また、修士課程の入学者のうち、「社会人」は7,547人 (9.5%), 「留学生」は7,708人 (9.7%) である。

博士課程の入学者数を年齢別に見ると、「30~34歳」が2,981人 (19.0%) で最も高く、次いで「24歳」2,744人 (17.5%), 「25歳」2,209人 (14.1%) 等の順となっている。

また、博士課程の入学者のうち、「社会人」は5,433人 (34.7%), 「留学生」は2,502人 (16.0%) である。

専門職学位課程の入学者数を年齢別に見ると、「22歳」が2,135人 (26.4%) で最も高く、次いで「23歳」1,408人 (17.4%), 「30~34歳」895人 (11.1%) 等の順となっている。

また、専門職学位課程の入学者のうち、「社会人」は3,047人 (37.7%), 「留学生」は352人 (4.4%) である。

専門職学位課程のうち法科大学院の入学者を年齢別に見ると、「22歳」が1,262人 (34.9%) で最も高く、次いで「23歳」845人 (23.4%), 「24歳」337人 (9.3%) 等の順となっており、入学者のうち「社会人」が18.5%を占めている。

また、教職大学院の入学者を年齢別に見ると、「22歳」が243人 (33.2%) で最も高く、次いで「40~44歳」107人 (14.6%), 「35~39歳」104人 (14.2%) 等の順となっており、入学者のうち「社会人」が51.4%を占めている。

表4 入学状況 (大学, 大学院)

区分	学 部 入 学 状 況								大学院入学者数							
	入 学 者 数				自 県 内 入 学 率				修士課程		博士課程		専門職学位課程			
	計	国 立	公 立	私 立	計	男	女	計	うち社会人	計	うち社会人	計	うち社会人	うち法科大学院	うち教職大学院	
	人	人	人	人	%	%	%	人	人	人	人	人	人	人	人	人
平成13	603,953	103,013	24,125	476,815	39.1	37.7	41.3	72,561	8,372	17,128	...	...	...	...	...	...
18	603,054	104,027	26,935	472,092	40.8	39.3	42.9	77,851	8,161	17,131	5,257	8,899	3,542	5,776	...	...
19	613,613	102,455	26,967	484,191	41.0	39.4	43.2	77,451	8,470	16,926	5,417	9,059	3,328	5,709	...	...
20	607,159	102,345	27,461	477,353	41.2	39.6	43.3	77,396	8,249	16,271	5,552	9,468	3,794	5,393	641	...
21	608,731	101,847	28,414	478,470	41.5	39.8	43.7	78,119	8,192	15,901	5,314	9,247	3,794	4,843	747	...
22	619,119	101,310	29,107	488,702	42.0	40.3	44.2	82,310	7,930	16,471	5,384	8,931	3,626	4,121	805	...
23	612,858	101,917	29,657	481,284	41.9	39.9	44.4	79,385	7,547	15,655	5,433	8,072	3,047	3,618	732	...

表5 大学院の年齢別入学状況

(1) 修士課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	79,385 (100.0)	257 (0.3)	41,854 (52.7)	17,633 (22.2)	5,781 (7.3)	2,607 (3.3)	1,612 (2.0)	1,227 (1.5)	953 (1.2)	727 (0.9)	2,191 (2.8)	1,460 (1.8)	1,093 (1.4)	818 (1.0)	494 (0.6)	402 (0.5)	276 (0.3)	7,547 (9.5)	7,708 (9.7)
男	56,424 (100.0)	139 (0.2)	31,810 (56.4)	13,114 (23.2)	3,902 (6.9)	1,580 (2.8)	921 (1.6)	708 (1.3)	521 (0.9)	393 (0.7)	1,252 (2.2)	759 (1.3)	462 (0.8)	278 (0.5)	206 (0.4)	205 (0.4)	174 (0.3)	3,890 (6.9)	3,447 (6.1)
女	22,961 (100.0)	118 (0.5)	10,044 (43.7)	4,519 (19.7)	1,879 (8.2)	1,027 (4.5)	691 (3.0)	519 (2.3)	432 (1.9)	334 (1.5)	939 (4.1)	701 (3.1)	631 (2.7)	540 (2.4)	288 (1.3)	197 (0.9)	102 (0.4)	3,657 (15.9)	4,261 (18.6)

(2) 博士課程

区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	15,655 (100.0)	— (—)	10 (0.1)	88 (0.6)	2,744 (17.5)	2,209 (14.1)	1,542 (9.8)	1,126 (7.2)	980 (6.3)	990 (6.3)	2,981 (19.0)	1,112 (7.1)	684 (4.4)	517 (3.3)	354 (2.3)	179 (1.1)	139 (0.9)	5,433 (34.7)	2,502 (16.0)
男	10,735 (100.0)	— (—)	7 (0.1)	62 (0.6)	2,083 (19.4)	1,517 (14.1)	1,026 (9.6)	751 (7.0)	637 (5.9)	674 (6.3)	2,111 (19.7)	725 (6.8)	421 (3.9)	292 (2.7)	212 (2.0)	113 (1.1)	104 (1.0)	3,744 (34.9)	1,322 (12.3)
女	4,920 (100.0)	— (—)	3 (0.1)	26 (0.5)	661 (13.4)	692 (14.1)	516 (10.5)	375 (7.6)	343 (7.0)	316 (6.4)	870 (17.7)	387 (7.9)	263 (5.3)	225 (4.6)	142 (2.9)	66 (1.3)	35 (0.7)	1,689 (34.3)	1,180 (24.0)

(3) 専門職学位課程

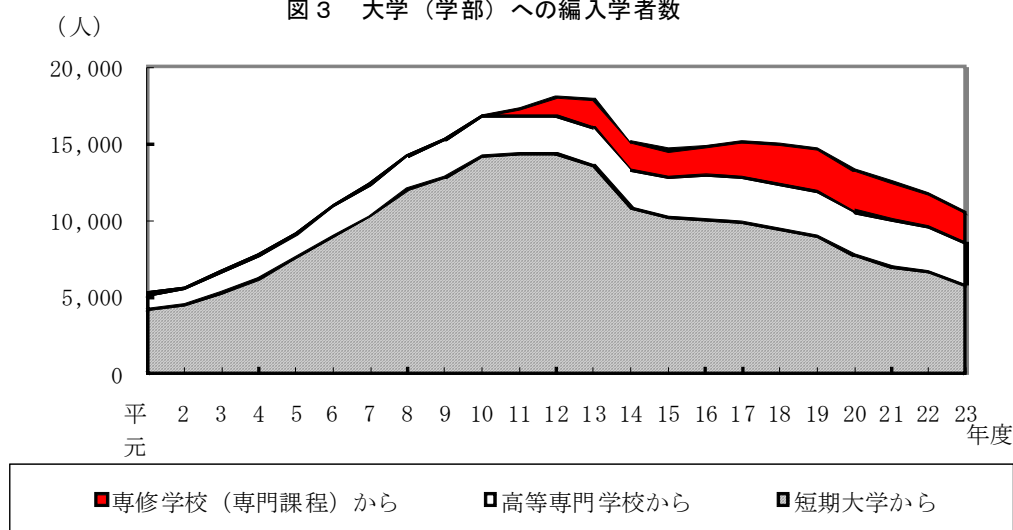
区分	計	21歳以下	22歳	23歳	24歳	25歳	26歳	27歳	28歳	29歳	30歳～34歳	35歳～39歳	40歳～44歳	45歳～49歳	50歳～54歳	55歳～60歳	61歳以上	計のうち	
																		社会人	留学生
計	8,072 (100.0)	62 (0.8)	2,135 (26.4)	1,408 (17.4)	601 (7.4)	329 (4.1)	235 (2.9)	212 (2.6)	206 (2.6)	206 (2.6)	895 (11.1)	767 (9.5)	479 (5.9)	306 (3.8)	134 (1.7)	64 (0.8)	33 (0.4)	3,047 (37.7)	352 (4.4)
男	5,890 (100.0)	33 (0.6)	1,407 (23.9)	1,031 (17.5)	468 (7.9)	248 (4.2)	173 (2.9)	145 (2.5)	156 (2.6)	159 (2.7)	720 (12.2)	582 (9.9)	364 (6.2)	234 (4.0)	90 (1.5)	52 (0.9)	28 (0.5)	2,311 (39.2)	175 (3.0)
女	2,182 (100.0)	29 (1.3)	728 (33.4)	377 (17.3)	133 (6.1)	81 (3.7)	62 (2.8)	67 (3.1)	50 (2.3)	47 (2.2)	175 (8.0)	185 (8.5)	115 (5.3)	72 (3.3)	44 (2.0)	12 (0.5)	5 (0.2)	736 (33.7)	177 (8.1)
(再掲) 法科大学院																			
計	3,618 (100.0)	34 (0.9)	1,262 (34.9)	845 (23.4)	337 (9.3)	163 (4.5)	87 (2.4)	80 (2.2)	82 (2.3)	81 (2.2)	252 (7.0)	176 (4.9)	92 (2.5)	68 (1.9)	31 (0.9)	20 (0.6)	8 (0.2)	668 (18.5)	2 (0.1)
男	2,681 (100.0)	19 (0.7)	856 (31.9)	626 (23.3)	282 (10.5)	133 (5.0)	70 (2.6)	54 (2.0)	65 (2.4)	61 (2.3)	206 (7.7)	133 (5.0)	71 (2.6)	55 (2.1)	25 (0.9)	18 (0.7)	7 (0.3)	514 (19.2)	2 (0.1)
女	937 (100.0)	15 (1.6)	406 (43.3)	219 (23.4)	55 (5.9)	30 (3.2)	17 (1.8)	26 (2.8)	17 (1.8)	20 (2.1)	46 (4.9)	43 (4.6)	21 (2.2)	13 (1.4)	6 (0.6)	2 (0.2)	1 (0.1)	154 (16.4)	— (—)
(再掲) 教職大学院																			
計	732 (100.0)	— (—)	243 (33.2)	96 (13.1)	20 (2.7)	16 (2.2)	5 (0.7)	5 (0.7)	6 (0.8)	3 (0.4)	39 (5.3)	104 (14.2)	107 (14.6)	68 (9.3)	18 (2.5)	1 (0.1)	1 (0.1)	376 (51.4)	— (—)
男	459 (100.0)	— (—)	130 (28.3)	68 (14.8)	14 (3.1)	14 (3.1)	1 (0.2)	2 (0.4)	5 (1.1)	2 (0.4)	23 (5.0)	72 (15.7)	69 (15.0)	50 (10.9)	9 (2.0)	— (—)	— (—)	247 (53.8)	— (—)
女	273 (100.0)	— (—)	113 (41.4)	28 (10.3)	6 (2.2)	2 (0.7)	4 (1.5)	3 (1.1)	1 (0.4)	1 (0.4)	16 (5.9)	32 (11.7)	38 (13.9)	18 (6.6)	9 (3.3)	1 (0.4)	1 (0.4)	129 (47.3)	— (—)

(注) 1. 平成23年5月1日現在の年齢である。  
2. (3) 専門職学位課程の入学者数には法科大学院の既修コースへの入学者を含む。

(6) 大学への編入学者数 (図3)

大学(学部)への編入学者数は、短期大学からの編入学者が5,839人(男子1,640人,女子4,199人)、高等専門学校からは2,769人(男子2,364人,女子405人)、専修学校(専門課程)からは1,978人(男子912人,女子1,066人)で前年度より1,251人減少している。

図3 大学（学部）への編入学者数



(7) 教員数 (表6)

教員数は、本務者が176,663人（国立62,682人、公立12,812人、私立101,169人）で、前年度より2,260人増加している。また、兼務者は188,219人（国立38,029人、公立13,892人、私立136,298人）で、前年度より2,988人増加している。

表6 本務教員数 (大学)

区分	計			国立	公立	私立	女子教員の比率
	男	女	人				
平成13	152,572	131,105	21,467	60,973	10,769	80,830	14.1
18	164,473	135,876	28,597	60,712	11,743	92,018	17.4
19	167,636	137,113	30,523	60,991	11,786	94,859	18.2
20	169,914	137,862	32,052	61,019	12,073	96,822	18.9
21	172,039	138,509	33,530	61,246	12,402	98,391	19.5
22	174,403	139,349	35,054	61,689	12,646	100,068	20.1
23	176,663	140,250	36,413	62,682	12,812	101,169	20.6

2 短期大学

(1) 学校数 (表7)

学校数は、387校（公立24校、私立363校。通信教育のみを行う学校（私立6校）を除く。）で、前年度より8校減少している。

表7 短期大学の設置者別学校数

区分	計	国立	公立	私立	私立の割合
平成13	559	19	51	489	87.5
18	468	8	40	420	89.7
19	434	2	34	398	91.7
20	417	2	29	386	92.6
21	406	2	26	378	93.1
22	395	—	26	369	93.4
23	387	—	24	363	93.8

(2) 学 生 数 (表 8)

学生数は、150,005人(男子17,372人,女子132,633人)で、前年度より5,268人減少している。

また、学生数のうち本科学生は145,045人,専攻科・別科等の学生は4,960人である。

- ① 学生数を設置者別にみると、公立8,487人(学生数の5.7%),私立141,518人(同94.3%)となっている。
- ② 学生数のうち女子学生の占める比率は88.4%で、前年度より0.3ポイント減少している。

表 8 学 生 数 (短期大学)

区 分	計	うち本科	うち女子	女子の占める比率	国 立	公 立	私 立
					人	人	人
平成13	289,198	279,487	258,107	89.2	6,808	19,941	262,449
18	202,254	195,233	177,162	87.6	597	11,909	189,748
19	186,667	179,958	164,910	88.3	184	10,815	175,668
20	172,726	166,448	153,518	88.9	52	10,565	162,109
21	160,976	155,127	143,498	89.1	3	9,973	151,000
22	155,273	149,633	137,791	88.7	—	9,128	146,145
23	150,005	145,045	132,633	88.4	—	8,487	141,518

(3) 関係学科別学生の構成 (表 9)

本科学生の関係学科別構成比をみると、「教育」が33.1%で最も高く、次いで「家政」(19.5%),「社会」(11.0%),「人文」(10.9%)等の順である。さらに、その年次推移をみると、教育の比率は年々上昇してきているが、「人文」「家政」「工業」の比率は年々低下してきている。

表 9 関係学科別学生数の比率の推移 (短期大学本科)

区 分	計	人文	社会	教養	工業	農業	保健	家政	教育	その他
	%	%	%	%	%	%	%	%	%	%
平成13	100.0	17.2	13.9	2.4	4.1	1.0	10.0	24.2	21.4	5.9
18	100.0	12.5	12.2	1.3	4.2	0.8	7.6	21.2	30.7	9.6
19	100.0	12.6	11.9	1.3	3.9	0.7	7.5	21.1	30.4	10.6
20	100.0	12.4	12.0	1.4	3.5	0.8	7.6	20.8	29.8	11.7
21	100.0	12.4	11.9	1.4	3.1	0.9	8.0	20.5	29.6	12.2
22	100.0	11.8	11.9	1.4	3.0	0.9	8.3	20.1	30.4	12.1
23	100.0	10.9	11.0	1.4	2.9	0.9	9.0	19.5	33.1	11.3

(4) 入 学 状 況 (表 10)

本科への入学者数は68,432人(公立3,624人,私立64,808人)で、前年度より3,615人減少している。

- ① 入学者の「出身高校の所在地県」と「入学した短期大学の所在地県」との関係を見ると、本科の入学者のうち、「自県(出身高校と同一県)内の短期大学へ入学した者の比率」は66.1%で、前年度より1.0ポイント上昇している。
- ② これを男女別にみると、男子は57.7%(前年度より0.3ポイント上昇),女子は67.1%(前年度より1.0ポイント上昇)である。

表10 入学状況（短期大学本科）

区分	入学者数				自県内入学率		
	計	国立	公立	私立	計	男	女
	人	人	人	人	%	%	%
平成13	130,246	1,836	8,080	120,330	59.5	51.0	60.5
18	90,740	—	4,708	86,032	63.1	55.6	64.1
19	84,596	—	4,724	79,872	63.3	54.5	64.4
20	77,339	—	4,697	72,642	63.7	55.2	64.7
21	73,163	—	4,185	68,978	64.0	56.8	64.8
22	72,047	—	3,871	68,176	65.1	57.4	66.1
23	68,432	—	3,624	64,808	66.1	57.7	67.1

(5) 教員数（表11）

教員数は、本務者が9,273人（公立638人、私立8,635人）で、前年度より384人減少している。また、兼務者は21,102人（公立1,218人、私立19,884人）で、前年度より612人減少している。

表11 本務教員数（短期大学）

区分	計			国立	公立	私立	女子教員の比率
	男	女	人				
	人	人	人	人	人	人	%
平成13	15,638	8,661	6,977	610	1,769	13,259	44.6
18	11,278	5,915	5,363	74	1,031	10,173	47.6
19	11,022	5,682	5,340	—	941	10,081	48.4
20	10,521	5,381	5,140	—	803	9,718	48.9
21	10,128	5,124	5,004	—	716	9,412	49.4
22	9,657	4,835	4,822	—	692	8,965	49.9
23	9,273	4,600	4,673	—	638	8,635	50.4

3 高等専門学校（表12）

(1) 学校数

学校数は、57校（国立51校、公立3校、私立3校）で前年度より1校減少している。

(2) 学生数

学生数は、59,220人（国立53,291人、公立4,004人、私立1,925人）で前年度より322人減少している。

このうち女子学生（9,401人）の占める比率は15.9%で前年度より0.2ポイント増加している。

(3) 入学者数

入学者数は、10,873人（男子9,029人、1,844人）で前年度より63人減少している。

(4) 教員数

教員数は、本務者が4,357人（男子4,043人、女子314人）で、前年度より16人減少している。また、兼務者は2,179人（男子1,757人、女子422人）である。

表 1 2 学校数, 学生数等の推移 (高等専門学校)

区分	学校数 (校)				学生数 (人)					入学者数 (人)					教員数 (本務者) (人)
	計	国立	公立	私立	計	うち女子	国立	公立	私立	計	うち女子	国立	公立	私立	
平成13	62	54	5	3	57,017	10,492	50,177	4,604	2,236	11,315	2,094	9,915	933	467	4,467
18	64	55	6	3	59,380	9,612	52,587	4,493	2,300	11,330	1,824	10,120	767	443	4,471
19	64	55	6	3	59,386	9,370	52,833	4,349	2,204	11,112	1,764	10,142	567	403	4,453
20	64	55	6	3	59,446	9,285	53,162	4,162	2,122	11,288	1,817	10,112	754	422	4,432
21	64	55	6	3	59,386	9,306	53,355	4,028	2,003	11,280	1,885	10,132	777	371	4,400
22	58	51	4	3	59,542	9,359	53,605	4,030	1,907	10,936	1,821	9,820	783	333	4,373
23	57	51	3	3	59,220	9,401	53,291	4,004	1,925	10,873	1,844	9,715	736	422	4,357

(注) 「学生数」には、本科の学生のほか専攻科及び聴講生・研究生等の学生を含む。

#### 4 大学・大学院・短期大学の通信教育 (表 1 3)

##### (1) 学校数

通信による教育を実施している学校は大学 5 4 校 (うち大学と大学院の両方で通信教育を行う学校は 1 7 校)、短期大学 1 1 校で、前年度より 1 校増加している。

##### (2) 学生数

学生数は大学 2 1 7, 2 3 7 人 (男子 9 4, 0 6 2 人, 女子 1 2 3, 1 7 5 人), 大学院 8, 2 4 1 人 (男子 4, 7 9 2 人, 女子 3, 4 4 9 人), 短期大学 1 9, 4 8 9 人 (男子 5, 0 9 1 人, 女子 1 4, 3 9 8 人) で、前年度より大学は 7, 0 7 7 人, 大学院は 1 8 8 人, 短期大学は 9 9 人それぞれ減少している。

① 正規の課程の学生数は大学 1 7 3, 6 4 6 人 (男子 7 5, 1 9 2 人, 女子 9 8, 4 5 4 人), 大学院 3, 7 9 7 人 (男子 2, 2 7 6 人, 女子 1, 5 2 1 人), 短期大学 1 7, 6 6 3 人 (男子 4, 8 2 1 人, 女子 1 2, 8 4 2 人) で、前年度より大学は 4, 1 1 2 人, 短期大学は 2 4 4 人減少し、大学院は 3 7 人増加となっている。

② 正規の課程の学生の関係学科構成比をみると、大学では「社会科学」が 2 4. 5 % で最も高く、次いで「教育」 1 6. 0 % 等の順である。また、大学院修士課程では「人文科学」が 2 2. 7 % で最も高く、次いで「社会科学」 1 8. 3 % の順、大学院博士課程では「人文科学」が 2 3. 4 % で最も高く、次いで「教育」が 1 4. 6 % の順である。短期大学では「教育」が 5 9. 7 % で最も高く、次いで「社会」が 2 8. 7 % の順である。

##### (3) 入学者数 (正規の課程)

正規の課程の入学者数は大学 1 4, 4 0 6 人 (男子 6, 8 4 5 人, 女子 7, 5 6 1 人), 大学院 1, 2 8 7 人 (男子 7 4 0 人, 女子 5 4 7 人), 短期大学 3, 8 8 5 人 (男子 1, 0 2 9 人, 女子 2, 8 5 6 人) で、前年度より大学は 9 9 3 人, 短期大学は 3 5 1 人それぞれ減少し、大学院は 1 9 人の増加している。

表13 学校数、学生数、入学者数及び教員数（本務者）の推移  
（大学・大学院・短期大学〔通信教育〕）

区 分	大 学					大 学 院				
	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)
平成13	校	人	人	人	人	校	人	人	人	人
	23	223,481	180,244	19,990	162	2	1,009	1,000	460	8
18	36	245,167	198,483	13,896	370	19	9,483	3,521	1,235	68
19	40	240,076	193,573	12,978	458	23	8,820	3,628	1,288	72
20	41	229,734	185,719	11,452	493	25	8,649	3,793	1,344	88
21	42	226,384	180,636	14,251	644	26	8,437	3,796	1,276	111
22	44	224,314	177,758	15,399	725	26	8,429	3,760	1,268	151
23	44	217,237	173,646	14,406	602	27	8,241	3,797	1,287	87

区 分	短 期 大 学				
	学校数	学生数	うち正規 の課程	入学者数	教員数 (本務者)
平成13	校	人	人	人	人
	10	25,966	24,428	4,912	32
18	8	28,456	26,929	5,532	31
19	9	25,227	23,796	4,375	34
20	10	22,622	21,130	3,560	39
21	11	21,164	19,479	4,029	40
22	11	19,588	17,907	4,236	31
23	11	19,489	17,663	3,885	29

(注) 大学及び大学院の「学校数」には、大学と大学院を併置する学校がそれぞれ含まれている。

## [卒業後の状況調査]

### 1 大学（学部）卒業生（図4，図5，表14）

#### （1）卒業生数

平成23年3月に大学（学部）を卒業した者（年度途中の卒業生を含む。以下同じ。）は、552,794人（男子311,412人，女子241,382人）で前年度より11,366人増加している。

これを設置者別にみると、国立100,844人（前年より68人増）、公立26,995人（同1,582人増）、私立424,955人（同9,716人増）である。

#### （2）卒業生の状況

卒業生を状況別にみると、「大学院等への進学者」（就職し，かつ進学した者を含む。）70,642人（全卒業生数の12.8%）「就職者」（就職し，かつ進学した者を除く。）340,378人（同61.6%），「臨床研修医」（予定者を含む。以下同じ。）8,834人（同1.6%），「専修学校・外国の学校等入学者」12,200人（同2.2%），「一時的な仕事に就いた者」19,146人（同3.5%），「左記以外の者」87,988人（同15.9%），「不詳・死亡の者」13,606人（同2.5%）である。

#### ア. 進学状況

- ① 大学院等への進学者数は70,642人（男子52,386人，女子18,256人）で，前年より1,897人減少している。
- ② 進学率（卒業生のうち大学院等への進学者及び就職し，かつ進学した者の占める比率。以下同じ。）は12.8%（男子16.8%，女子7.6%）で，前年より0.6ポイント低下している。

#### イ. 就職状況

- ① 就職者総数（「大学院等進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。）は，340,546人（男子177,444人，女子163,102人）で，前年より11,356人増加している。
- ② 就職率（卒業生数のうち就職者総数の占める比率。以下同じ。）は，61.6%（男子57.0%，女子67.6%）で，前年より0.8ポイント上昇している。
- ③ 就職率を関係学科別にみると，「家政」が74.8%で最も高く，次いで「教育」72.6%，「社会科学」68.5%等の順である。
- ④ 就職者総数を産業別にみると，「卸売業，小売業」が15.5%で最も高く，次いで「製造業」13.5%，「医療，福祉」13.2%，「教育，学習支援業」8.8%等の順である。  
また，男女別にみると，男子は「製造業」17.1%，「卸売業，小売業」16.6%，「公務（他に分類されるものを除く）」8.4%等の順であり，女子は「医療，福祉」20.5%，「卸売業，小売業」14.4%，「教育，学習支援業」12.0%等の順である。
- ⑤ 就職者総数を職業別にみると，「専門的・技術的職業従事者」が33.5%（うち技術者12.4%，保健医療従事者8.0%，教員6.5%等）で最も高く，次いで「事務従事者」32.1%，「販売従事者」21.3%等の順である。  
また，男女別にみると，男子は「専門的・技術的職業従事者」31.4%（うち技術者19.3%，教員4.5%等），「事務従事者」28.6%，「販売従事者」24.8%等の順であり，女子は「事務従事者」35.9%，「専門的・技術的職業従事者」35.7%（うち「保健医療従事者」13.1%，教員8.7%等），「販売従事者」17.5%等の順である。

表 1 4 状況別卒業生の推移（大学〔学部〕）

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)	臨床 研修医 (予定者 を含む)	専修学 校・ 外国の学 校等 入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	死亡・不 詳の者	(再掲) 左記 「進学者」の うち就職して いる者(d)	進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100		
											計	男	女
平成13年	545,512	58,662	312,450	6,628	...	21,514	116,396	29,862	21	10.8	57.3	55.9	59.6
18	558,184	67,298	355,778	9,293	12,039	16,659	82,009	15,108	42	12.1	63.7	60.5	68.1
19	559,090	67,175	377,734	9,105	9,990	13,287	69,296	12,503	42	12.0	67.6	64.0	72.3
20	555,690	67,372	388,417	8,851	8,971	11,485	59,791	10,803	63	12.1	69.9	66.4	74.6
21	559,539	68,422	382,434	9,051	9,843	12,991	67,894	8,904	51	12.2	68.4	64.6	73.4
22	541,428	72,539	329,132	8,944	13,500	19,332	87,174	10,807	58	13.4	60.8	56.4	66.6
23	552,794	70,642	340,378	8,834	12,200	19,146	87,988	13,606	168	12.8	61.6	57.0	67.6

(注) 1 「進学者」とは、大学院研究科，大学学部，短期大学本科，大学・短期大学の専攻科，別科へ入学した者である。  
 2 「左記以外の者」とは，家事の手伝いなど就職でも「大学院等への進学者」や「専修学校・外国の学校等入学者」等でもないことが明らかなる者である。

図 4 大学（学部）卒業生の状況

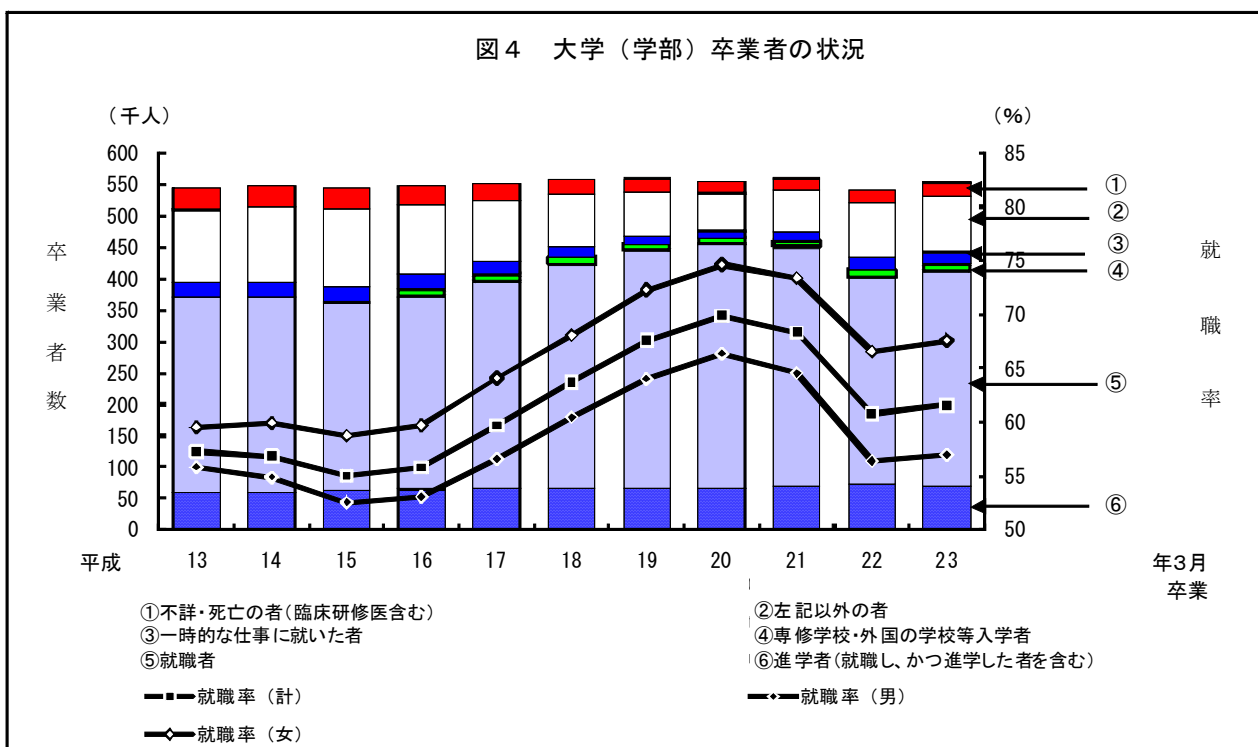
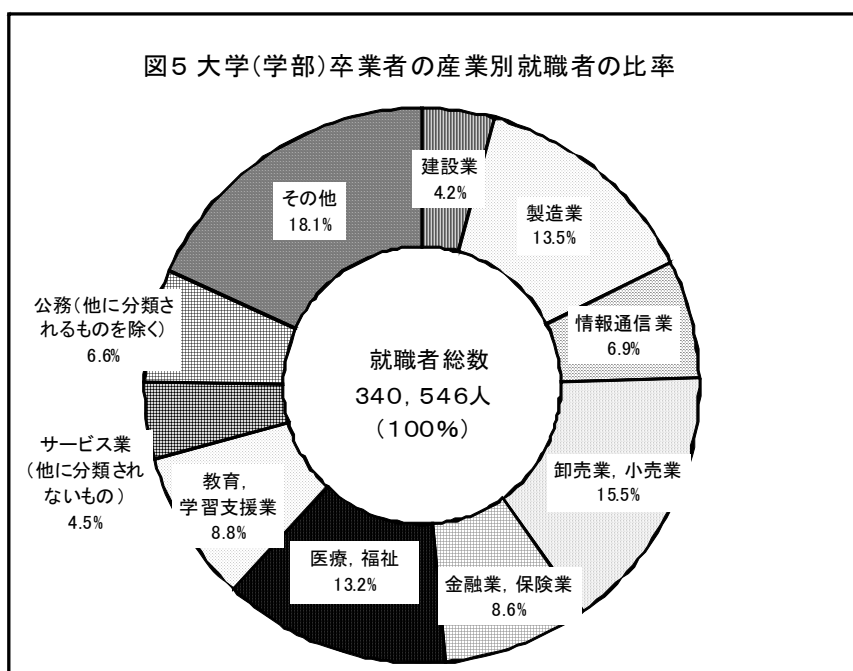


図 5 大学(学部)卒業生の産業別就職者の比率



## 2 大学院修了者（図6，図7，図8）

### （1）修了者数

平成23年3月に大学院の修士課程を修了した者は、74,675人（男子52,736人，女子21,939人）で前年より、1,455人増加している。博士課程を修了した者（所定の単位を修得し、学位を取得せずに満期退学した者を含む。以下同じ。）は15,893人（男子11,204人，女子4,689人）で前年より51人増加している。また、専門職学位課程を修了した者は、8,812人（男子6,396人，女子2,416人）で、前年より143人増加している。

これを設置者別にみると、修士課程では国立42,855人（修了者の57.4%）、公立4,624人（同6.2%）、私立27,196人（同36.4%）となっており、博士課程では国立11,135人（修了者の70.1%）、公立948人（同6.0%）、私立3,810人（同24.0%）となっている。また、専門職学位課程では、国立3,026人（修了者の34.3%）、公立313人（同3.6%）私立5,473人（同62.1%）となっている。

### （2）修了者の状況

#### ア．修士課程

修了者の状況別内訳は、「大学院等への進学者」8,059人（修了者の10.8%）、「就職者」（就職し、かつ進学した者を除く。）54,004人（同72.3%）、「左記以外の者」9,046人（同12.1%）、「不詳・死亡の者」2,121人（同2.8%）等となっている。

- ① 進学率は10.8%（男子10.5%、女子11.4%）で、前年より0.9ポイント低下している。
- ② 就職率は72.6%（男子77.1%、女子61.7%）で、前年より1.2ポイント上昇している。
- ③ 就職者総数を産業別にみると、「製造業」が41.9%と最も高く、次いで「情報通信業」10.0%、「教育、学習支援業」9.3%、「医療、福祉」6.8%等の順となっている。
- ④ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が78.5%（うち技術者55.5%、教員7.2%等）で最も高く、次いで「事務従事者」12.3%、「販売従事者」2.9%等の順となっている。

#### イ．博士課程

修了者の状況別内訳は、「就職者」（就職し、かつ進学した者を除く。）10,150人（修了者の63.9%）、「左記以外の者」2,858人（同18.0%）、「不詳・死亡の者」1,512人（同9.5%）等である。

- ① 就職率は63.9%（男子67.5%、女子55.5%）で、前年より2.0ポイント上昇している。
- ② 就職者総数を産業別にみると、「教育、学習支援業」が36.0%で最も高く、次いで「医療、福祉」26.3%、「製造業」13.7%等の順である。
- ③ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」が92.3%（うち、「教員」26.6%、「保健医療従事者」25.6%、「研究者」23.4%等）を占めている。

#### ウ．専門職学位課程

修了者の状況別内訳は、「就職者」（就職し、かつ進学した者を除く。）3,278人（修了者の37.2%）、「左記以外の者」4,470人（同50.7%）、「不詳・死亡の者」669人（同7.6%）等である。

- ① 就職率は37.5%（男子38.5%、女子34.6%）で、前年より2.7ポイント上昇している。
- ② 就職者総数を産業別にみると、「教育、学習支援業」が22.2%と最も高く、次いで「製造業」15.4%、「学術研究、専門・技術サービス業」8.1%、「情報通信業」8.1%等の順である。
- ③ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」42.4%（うち教員20.1%、技術者8.8%等）が最も高く、次いで「事務従事者」が31.8%等の順である。

図6 大学院（修士課程）修了者の状況

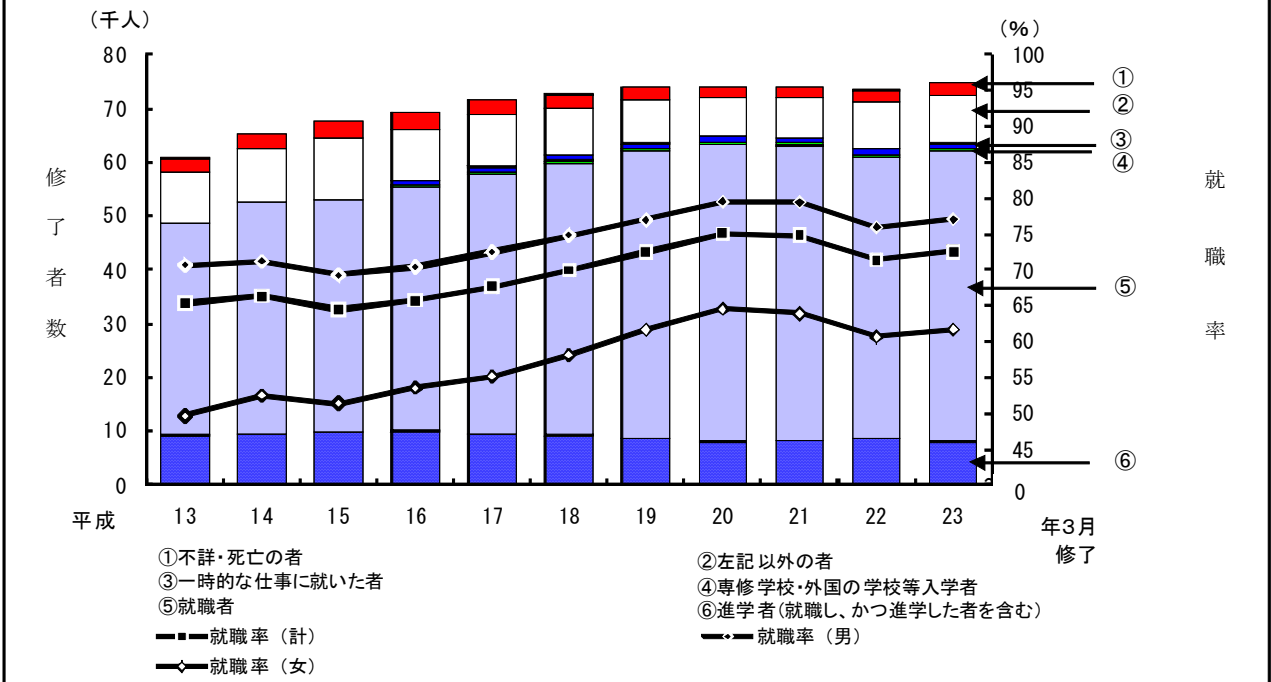


図7 大学院（博士課程）修了者の状況

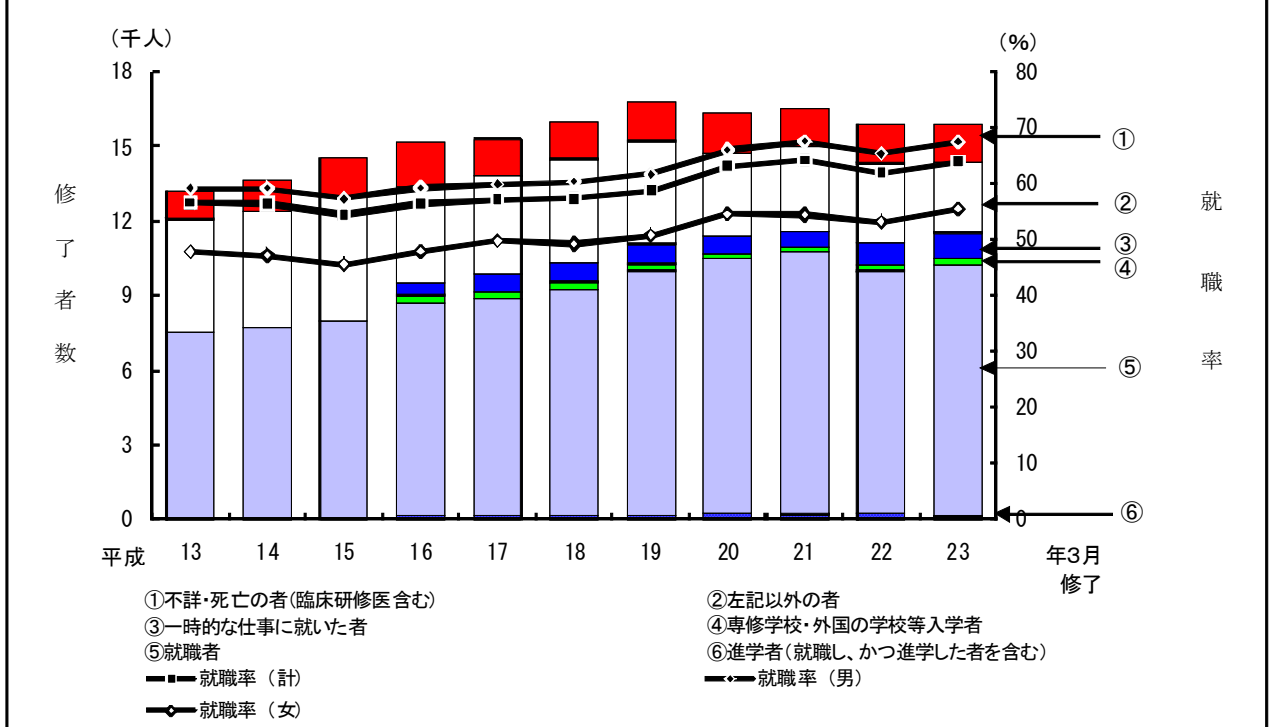
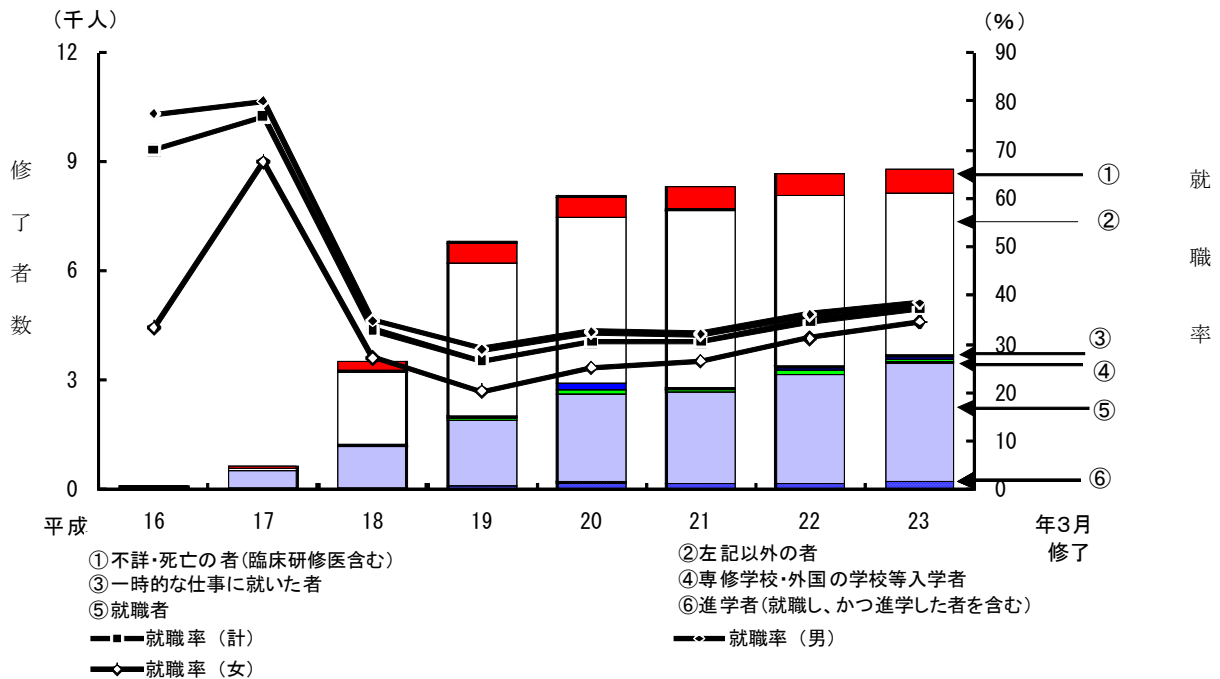


図8 大学院（専門職学位課程）修了者の状況



### 3 短期大学卒業生 (図9, 図10, 表15)

#### (1) 卒業生数

平成23年3月に短期大学(本科)を卒業した者は66,999人(男子6,333人,女子60,666人)で,前年より4,395人減少している。

これを設置者別にみると,公立3,995人(前年より499人減),私立63,004人(前年より3,893人減)である。

#### (2) 卒業生の状況

卒業生の状況別内訳は,「大学等への進学者」(就職し,かつ進学した者を含む。以下同じ。)7,498人(全卒業生の11.2%),「就職者」(就職し,かつ進学した者を除く。)45,650人(同68.1%),「専修学校・外国の学校等入学者」1,488人(同2.2%),「一時的な仕事に就いた者」3,206人(同4.8%),「左記以外の者」8,655人(同12.9%),「不詳・死亡の者」502人(同0.7%)である。

#### ア. 進学状況

① 大学等への進学者数は7,498人(男子1,663人,女子5,835人)で,前年より887人減少している。

② 進学率(卒業者のうち大学等への進学者及び就職し,かつ進学した者の占める比率。以下同じ。)は11.2%(男子26.3%,女子9.6%)で,前年より0.5ポイント低下している。

#### イ. 就職状況

① 就職者総数(「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ。)は45,657人(男子3,139人,女子42,518人)で,前年より1,066人減少している。

② 就職率(卒業者のうち就職者及び就職し,かつ進学した者の占める比率。以下同じ。)は68.1%(男子49.6%,女子70.1%)で,前年より2.7ポイント上昇している。

③ 就職率を関係学科別にみると,「教育」が83.2%で最も高く,次いで「保健」が81.7%,「家

政」68.7%等の順である。

④ 就職者総数を産業別にみると、「医療、福祉」が45.0%で最も高く、次いで「教育、学習支援業」13.4%、「卸売業、小売業」12.3%等の順である。

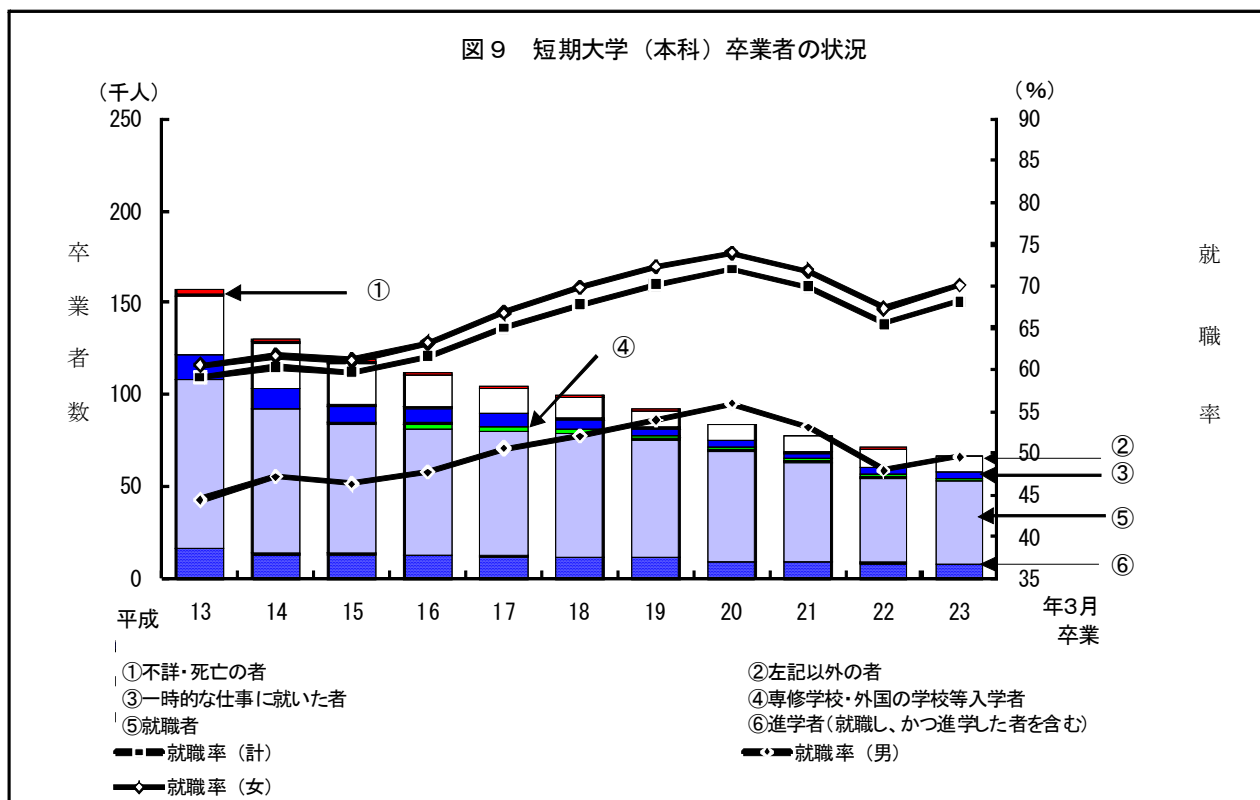
⑤ 就職者総数を職業別にみると、「専門的・技術的職業従事者」57.7%(うち「保健医療従事者」15.8%、「教員」11.3%等)で最も高く、次いで「事務従事者」19.4%等の順である。

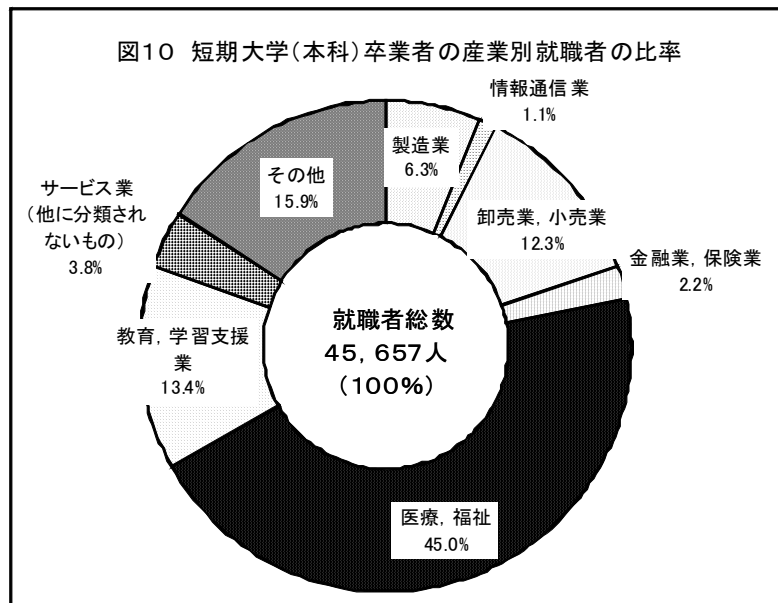
表15 状況別卒業生の推移(短期大学[本科])

区分	計 (a)	進学者 (b)	就職者 (c)	専修学校・ 外国の学校 等入学者	一時的な 仕事に 就いた者	左記以外 の者	死亡・不 詳の者	(再掲)左記 「進学者」の うち就職して いる者(d)	進学率 b/a ×100	就職率 (c+d)/a×100		
										計	男	女
平成13年	156,837	15,999	92,661	...	12,605	32,772	2,800	11	10.2	59.1	44.4	60.5
18	99,611	11,678	67,476	2,579	5,177	11,899	802	4	11.7	67.7	52.1	69.8
19	92,100	11,026	64,623	2,120	4,285	9,452	594	—	12.0	70.2	54.0	72.3
20	83,900	9,525	60,413	1,853	3,215	8,400	494	1	11.4	72.0	55.9	74.0
21	78,056	9,005	54,585	1,553	3,450	9,037	426	2	11.5	69.9	53.1	71.9
22	71,394	8,385	46,722	1,728	3,880	9,986	693	1	11.7	65.4	48.0	67.3
23	66,999	7,498	45,650	1,488	3,206	8,655	502	7	11.2	68.1	49.6	70.1

(注) 1 「進学者」とは、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科・別科へ入学した者である。

2 「左記以外の者」とは、家事の手伝いなど就職でも「大学院等への進学者」や「専修学校・外国の学校等入学者」等でもないことが明らかな者である。





#### 4 高等専門学校卒業生 (図11, 表16)

##### (1) 卒業生数

平成23年3月に高等専門学校を卒業した者10,155人(男子8,543人,女子1,612人)で,前年より29人増加している。

これを設置者別にみると,国立9,097人,公立690人,私立368人である。

##### (2) 卒業生の状況

卒業生の状況別内訳は「大学等への進学者」4,289人(全卒業生数の42.2%),「就職者」(就職し,かつ進学した者を除く。)5,519人(同54.3%),「左記以外の者」196人(同1.9%)等である。

##### ア. 進学状況

① 大学等への進学者数は4,289人(男子3,756人,女子533人)で,前年より217人減少している。

② 進学率は,42.2%(男子44.0%,女子33.1%)で,前年より2.3ポイント低下している。

##### イ. 就職状況

① 就職者総数(「大学等への進学者のうち就職している者」を加えた全就職者数。以下同じ)は5,520人(男子4,523人,女子997人)で,前年より301人増加している。

② 就職率(卒業生のうち就職者及び就職し,かつ進学した者の占める比率。)は54.4%(男子52.9%,女子61.8%)で,前年より2.9ポイント上昇している。

③ 就職者総数を産業別にみると,「製造業」が53.0%と最も高く,次いで「情報通信業」10.8%,「電気・ガス・熱供給・水道業」10.1%,「建設業」8.5%等の順である。

④ 就職者総数を職業別にみると,「専門的・技術的職業従事者」が93.3%(うち技術者92.9%等)を占めている。

表 1 6 状況別卒業生の推移 (高等専門学校)

区分	計 (a)	大学等への進学者 (b)	就職者 (c)	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	不詳・死亡の者	(再掲) 左記「進学者」のうち就職している者 (d)	進学率 (b/a) ×100	就職率 (c+d)/a ×100
平成13	9,833	3,436	5,820	…	…	574	3	—	34.9	59.2
18	10,140	4,201	5,455	174	2	308	—	2	41.4	53.8
19	10,207	4,252	5,546	159	5	244	1	—	41.7	54.3
20	10,160	4,316	5,501	146	2	195	—	1	42.5	54.2
21	10,474	4,504	5,610	155	9	195	1	—	43.0	53.6
22	10,126	4,506	5,219	155	5	241	—	—	44.5	51.5
23	10,155	4,289	5,519	145	5	196	1	1	42.2	54.4

(注) 1 「大学等への進学者」とは、大学学部、短期大学本科、大学・短期大学の専攻科・別科へ進学した者である。  
 2 「左記以外の者」とは、家事の手伝いなど就職でも「大学院等への進学者」や「専修学校・外国の学校等入学者」等でもないことが明らかな者である。

図11 高等専門学校卒業生の状況

